総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

地域人材ネット

# 教育を通じた地域の活性化、高校魅力化プロジェクト、地域を担うリーダー人材、起業家・事業承継人材育成


藤岡　慎二　（　ふじおか　しんじ　）

学校法人　産業能率大学　経営学部　教授

○ 登録者情報

所在地

東京都世田谷区

## 略歴

1975年生まれ。慶應義塾大学大学院SFC政策・メディア研究科修了。
2006年に教育コンサルティング会社、株式会社Prima Pinguino）を設立。キャリア教育事業、推薦・AO入試（現：学校推薦型選抜・総合型選抜）対策事業を中心に事業を拡大。株式会社ベネッセコーポレーションなど大手教育関連企業を協働。
2009年から島根県海士町でスタートした、島根県立隠岐島前高校魅力化プロジェクトに参画。全国的に知られたプロジェクトとなり、2013年から高校魅力化プロジェクトの全国展開を開始、現在では北は北海道、南は沖縄まで、30地域35以上の高校で高校魅力化プロジェクトを展開している。2021年度からは小学校から大学魅力化プロジェクトまで幅広い世代の教育改革に携わる。2015年、ノーベル平和賞を受賞したムハマド・ユヌス博士が認めるソーシャル・ビジネス企業に。また総務省の地域人材ネットにも選出され、総務省地域力創造アドバイザーに。2017年より北陸大学 経済経営学部 教授（2020年より客員教授）、2020年より産業能率大学 経営学部 教授も兼務。県教委とも協働し、2019年福井県高校問題協議会会長、2020年度からは愛媛県立学校振興検討委員を務める。

## 著書・論文等

【著書】
・「辺境で進む教育改革～高校魅力化プロジェクトと地域課題発見解決型キャリア教育による 学習意欲と学力向上、 高大接続改革への取り組み～」産業能率大学出版部「アクティブラーニング実践Ⅱ」
・「離島・中山間で進む教育改革～高校魅力化プロジェクトから見る高大接続改革と進路指導～」主体的学び研究所「主体的学び（2017年別冊）」

## ○ 教育を通じた地域の活性化、高校魅力化プロジェクト、地域を担うリーダー人材、起業家・事業承継人材育成

### 取組の内容

高校魅力化プロジェクトは高校などの教育機関の魅力化を通じて、高校の統廃合を回避するだけでなく、地域を担う人材（公務員などのまちづくり人材、起業家・事業承継人材）を育成し、地域活性化を実現する取り組み。取組内容としては①地域と連携した探究型授業など高校のカリキュラム改革、②高校と連携した公営塾の設置・運営、③県外生徒の全国募集サポート、④教育寮の設置と運営、⑤高校魅力化プロジェクトの全体マネジメント、⑥高校魅力化や高校の存続が地域にもたらす経済効果の試算・算出、⑦地域で仕事を創る起業家育成、⑧コーディネーターなど魅力化プロジェクトに必要な人材の採用など多岐に渡る。また、高校魅力化のみならず、新しい公立高校の設立、教育課程やカリキュラムのデザインなどにも関わる。また、高校とは別に中学校の魅力化プロジェクト（カリキュラム改革、公営塾）や大学の魅力化プロジェクトまで手掛ける。

## 実績

高校魅力化プロジェクトでは北は北海道の利尻島から南は沖縄まで30地域で高校魅力化を展開している。殆どの高校で、生徒数の増加、進学実績の向上が達成され、統廃合を免れただけではなく、高校魅力化のモデルケースになっている高校もある。例えば、北海道羽幌町立天売高校は全国募集で生徒数が4倍、島根県立隠岐島前高校、広島県立大崎海星高校、愛媛県立弓削高校、愛媛県立三崎高校では、入学者数は2倍になった。また長野県立白馬高校や新潟県立阿賀黎明高校、沖縄県立久米島高校では全国からの生徒が多いときは30名以上集まった。また、進学実績の向上も見られ、例えば、沖縄県立久米島高校では国公立大学進学者が4倍となった。新高校設立では、1年目から地域内外から生徒募集を仕掛け、生徒数増を果たした。また、高校魅力化や高校の存続が地域にもたらす経済効果の試算・算出では石川県立能登高校が存続すると1年間21億円、魅力化プロジェクトを実施すると7億円の経済効果を算出した。

## 工夫した点や苦労した点

高校魅力化プロジェクトを実施するにあたり、プロジェクトのあり方を地域や学校に押し付けるのではなく、地域や高校と対話しながら、時間をかけて「最適解より納得解」を意識して魅力化プロジェクトを進めている。また、高校魅力化プロジェクトを実施するにあたり、厳しい自治体の財政を鑑みて、プロジェクト開始時は国や県の補助金・助成金、様々な事業を活用し、自治体の負担を軽減しながら結果を出すことを意識してきた。

## ひとことPR

緻密な戦略と費用対効果に基づき、国の財源をうまく活用し、町の負担を軽減しながら、省庁・県教委・企業・プロ人材をコーディネートして最先端の教育を公営塾に限らず、学校のカリキュラム改革と現場改革を実現します。進学率向上のみならず、結果、「仕事を創りに“還り“たい」起業家精神を持った地方創生人材を育成を通じて地域の活性化を地域総がかりで実現し、
地域活性化・地方創生の礎の人材を育成します。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1.地域資源を活用した地域経済循環 | | 2.まちなか再生 | |
| | 地場産品発掘・販路開拓 | | 中心市街地活性化 |
| | 6次産業化 | | 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策 |
| | 経営資源の引継（事業承継等）・起業支援 | | 商店街活性化 |
| | 地域中核企業等の支援 | | その他 |
| | その他 | | |
| 3.生活機能の維持 | | 4.環境保全・SDGs | |
| | 地域医療・福祉 | | 分散型エネルギーシステム |
| | 地域交通 | | 地球温暖化対策 |
| | 集落機能の確保 | | 廃棄物・リサイクル対策 |
| | その他 | | その他 |
| 5.防災減災・危機管理 | | 6.観光振興・交流 | |
| | 建築物耐震化・長寿命化 | | DMOとの連携 |
| | 地区防災計画 | | インバウンド対応 |
| | BCP | | 民泊・農泊 |
| | 避難所運営 | | 地域おこし協力隊の推進 |
| | 感染症対策 | | その他 |
| | その他 | | |
| 7.関係人口の創出・拡大 | | 8.移住・定住促進 | |
| | 滞在・活動の場づくり | ○ | 起業・事業承継等支援 |
| | 地域おこし協力隊の推進 | | 空地・空家対策 |
| ○ | 地域と関係人口の協働 | | 地域おこし協力隊の推進 |
| | その他 | | その他 |
| 9.少子化対策、子ども・子育て支援 | | 10.地域づくり人材の育成・教育 | |
| | 結婚・出産・子育て支援 | ○ | 人材研修 |
| | 働き方改革 | ○ | ふるさと教育 |
| | 子どもの貧困対策 | ○ | 地域と教育機関の連携（高校魅力化・域学連携等） |
| | その他 | | その他 |
| 11．自治体経営イノベーション | | 12.シティプロモーション・地域PR | |
| | 財政マネジメント（公共施設管理・公会計整備） | ○ | 地域ブランディング |
| ○ | 官民連携（PPP・PFI） | | メディア活用策 |
| ○ | 自治体間連携 | | 効果の把握・評価 |
| | 住民参加 | | その他 |
| ○ | EBPMに基づく政策立案 | | |
| | その他 | | |

### 関連ホームページ

| | |
|---|---|
| 学校法人　産業能率大学 | https://www.sanno.ac.jp/undergraduate/about/faculty/ba/2020_04.html |
| | |
| | |

### 連絡先

| | | | |
|---|---|---|---|
| メールアドレス | fujioksh〔アットマーク〕mi.sanno.ac.jp | | |

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。